

# トッツツのひろば

I S H I K A W A

VOL.200

3  
MARCH

ISHIKAWA TRUCKING ASSOCIATION NEWSLETTER



表紙

今月のガンバル人<sup>ひと</sup>

今日も頑張る

ママさんドライバー！

日本通運  
金沢

TOP NEWS

荷待ち時間短縮に期待

## 1 TOPNEWS

荷待ち時間短縮に期待

## 3 ご案内

平成29年度整備管理者選任前研修日程

**平成28年度補正** サービス等生産性向上IT導入支援事業  
技能講習日程

## 5 2月のおもな NEWS

## 7 適正化 NEWS

運行記録計の装着が義務付け

3月12日より準中型免許スタート

## 9 業界 NEWS

トラック運送業界の景況感

大型貨物自動車の速度抑制装置に係る不適切な改変の防止

「過労死等ゼロ」実現に向けた緊急要請

事業用自動車の車検切れ運行の防止

のと里山海道 夜間通行止め

「労災かくし」は犯罪です。

## 14 情報コーナー

3月の行事予定

会員名簿の変更

交通事故発生状況

軽油価格

## 17 事例研究

### 表紙 ~今月のガンバル人~



**亀井恵美子さん**  
日本通運(株)金沢支店

20歳で大型免許を取得し、以来、長年に亘りドライバーとして活躍している亀井さん。

「結婚、出産、育児を経て、現在もこの仕事を続けてこれたのは、やっぱり運転が好きだから。それと、お客様に顔も覚えてもらえ、声をかけていただけるのがすごくうれしい。人と接するのが好きなので、それが楽しく、またやりがいになっている」と振り返る。

「もちろん女性だからと言って特別扱いされるわけではないので、逆に“負けないぞ!”と頑張れるんです」と笑顔を見せる。

これからの目標は、運転やフォークリフトの技術をもっと磨くこと。「目標があるから毎日充実しているし、この仕事を続けていきたいと思える」と、真っ直ぐな瞳で語ってくれました。



協会の概要



最新情報一覧



会員のみなさまへ



一般のみなさまへ



リクルート

## 最新情報

- 2017/02/24 荷主向け「取引環境等の改善に向けた啓発チラシ」の配布について
- 2017/02/24 石川県内の指定自動車教習所 大型（第一種）免許取得講習の受入可能人数について（更新）
- 2017/02/08 「トラック運送における生産性向上セミナー」開催のお知らせ
- 2017/02/08 ホイル・ボルト折損による大型自動車等の車検停止の防止について
- 2017/02/08 事業用自動車の車検切れ運行の防止について

荷主向け「取引環境等の改善に向けた啓発チラシ」の配布について

準中型免許創設に伴う啓発用チラシ

直通ダイヤル

代表

076-239-2511

助成・融資事業

076-239-2284

適正化事業課

076-239-2285

陸災防

076-239-2393





## パイロット事業進捗報告

# 荷待ち時間短縮に期待

～トラック輸送事業における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会～

2月3日（金）、石川県トラック会館において、第4回トラック輸送事業における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会（近藤修司座長・北陸先端科学技術大学院大学客員教授）を開催しました。

第4回目となる今回は、労働時間の短縮に向けて昨年9月から推進中のパイロット事業（実証実験）についての進捗報告がされたほか、次年度の事業計画について協議をしました。

### ■荷主の努力で時間短縮

報告では、パイロット事業でコンサルタントを務めたPEC協会の本多亨社長（岐阜県羽島市）が、実験対象集団の上田運輸㈱（上田真社長・小松市）とオフィス製品製造業のコムニー㈱（小松市）との間で行った荷待ち時間の短縮に向けた取り組み事例を発表。両者の現状を分析し、課題を抽出することからはじめ



荷主の皆様へ  
トラックドライバーの  
労働条件改善に  
ご協力をお願いします！

荷主都合による荷積み・荷卸しの際の待ち時間、  
検品・仕分け等の無償の付帯作業がドライバーの負担となっています。



荷積み・荷卸しの待ち時間



仕分け作業



検品作業

トラック運送業界では、荷主の皆様、行政(厚生労働省・国土交通省)、  
トラック運送事業者などで構成する協議会を中央と各都道府県に設置し、  
取引環境の改善と労務管理の円滑化のための  
取り組みを積極的に進めています。

荷積み・荷卸しの際の待ち時間や無償の付帯作業を解消するためには、  
トラック運送事業者自らの努力はもちろんですが、  
荷主の皆様のご理解や無償・無駄のない合理的な  
発注などのご協力が欠かせません。

トラックドライバーの労働条件の改善に向けて、  
ぜひとも荷主の皆様のご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

荷主勤告制度

運送業への  
荷主の関与が明瞭すると  
荷主名が公表されます。

一般社団法人  
石川県トラック協会

※ 石川労働局 北陸信越運輸局石川運輸支局

## 荷主向け「取引環境等の改善に向けた 啓発チラシ」の配布について

この度、当協会では荷積み・荷卸しの際の待ち時間や無償の付帯作業を解消するためには荷主企業のご理解やご協力が不可欠であることから、荷主向けの啓発チラシを作成・配布することとしました。

会員各位におかれましては、本チラシをお取引先に配布するなどして、トラックドライバーの労働条件改善に向けた取り組みを推進していただきたくお願い申し上げます。



※チラシは、協会ホームページからダウンロードできます。

<http://www.ishitokyo.or.jp/>

### トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会 (出席者名簿)

近藤 修司 (座長)	北陸先端科学技術大学院大学客員教授
林 重毅	石川県商工会議所連合会 金沢商工会議所理事・中小企業相談所長
橋本 政人	一般社団法人石川県経営者協会専務理事
中村 明	石川県中小企業団体中央会専務理事
中出 豊彦	石川県農業協同組合中央会総務部長
加藤 三明	津田駒工業株式会社社長室長
松任 宏幸	津田駒工業株式会社取締役総務部長
杉浦 直人	石川県交通運輸産業労働組合協議会副議長
谷本 義治	一般社団法人石川県トラック協会長
中野 廣志	日本通運株式会社金沢支店長
北代 昌巳	厚生労働省石川労働局労働基準部長
斉藤 芳久	国土交通省北陸信越運輸局自動車交通部長



取り組み状況を説明する上田社長 (中)

た同実験では、出荷の平準化や待機時間の見える化などにより、荷待ち時間の削減を目指しました。

本多氏は「荷主側の出荷管理を徹底することが、トラックの時間短縮には一番効果があり、トラックがお客様という考えのもと改善を進めてきた。そのため、時間どおりに出荷製品が揃っている状態を作れるかどうかが重要であるため、出荷の平準化に着手した。このことにより配車・人員配置等多くの問題が解決でき、荷待ち時間の短縮にも繋る」と取り組みの狙いについて説明しました。

#### ■次年度は着荷主も対象に

また、次年度は、同集団に加え下請運送事業者及び着荷主を含めた検証を行うほか、新たに石川労働局が選定した食品関係を扱う取引事業者を取り上げ、二つの対象集団で計画するとのことでした。

## ご案内

## 平成29年度整備管理者選任前研修日程

1. 対象者 整備管理者に選任が予定されている者で、整備士資格を有していない者。
2. 実施日及び会場

実施日	会場
4月19日(水)	石川県自動車会館 3階
5月18日(木)	石川運輸支局 2階
6月15日(木)	
7月25日(火)	
9月14日(木)	
11月16日(木)	
12月13日(水)	
平成30年2月1日(木)	

※受付時間13時10分～13時30分

※研修時間13時30分～17時00分

3. 申込方法 「申込書」を石川運輸支局へFAXまたは郵送にて申込。

FAX	076-292-0129
郵送	〒921-8011 金沢市入江3-153 石川運輸支局検査整備保安部門

※「申込書」は、協会ホームページからもダウンロードできます。 

※定員各30名程度

4. 受講料 無料
5. その他
  - ・本人確認ができるものを持参（運転免許証等）
  - ・会場駐車場は狭小のため、公共交通機関の利用または、乗り合わせにご協力ください。

お問合せ 石川運輸支局検査整備保安部門 TEL 076-291-7852

## ご案内

## 平成28年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

本事業は、中小企業・小規模事業者等がITツール（ソフトウェア、サービス等）を導入する経費の一部を補助することで、中小企業・小規模事業者等の生産性の向上を図ることを目的としています。

中小企業・小規模事業者等が行う生産性向上に係る計画の策定や補助金申請手続等について、ITベンダー、サービス事業者、専門家等の支援を得ることで、目的の着実な達成を推進する制度となっております。

本事業の詳細、トラック運送事業者向けの支援事業者、ITツールは全日本トラック協会のホームページをご覧ください。

株式会社セイノー情報サービス 株式会社タイガー	・ホーム>会員の皆様へ>情報化推進 <a href="http://www.jta.or.jp">http://www.jta.or.jp</a>
----------------------------	---

## ご案内

## 技能講習日程

講習内容	実施日
積卸し作業指揮者講習（1ヶ月前より受付開始）	平成29年 6月24日（土）
フォークリフト運転業務従事者安全教育講習	平成29年 7月29日（土） 平成30年 1月27日（土）
はい作業主任者技能講習（1ヶ月前より受付開始）	平成29年11月24日（金）～25日（土）
交通労働災害防止担当管理者教育	平成29年 6月20日（火） 平成30年 2月23日（金）
リスクアセスメント講習	平成30年 2月24日（土）

## (フォークリフト運転技能講習)

月 別	学 科		実 技 A			実 技 B			受 付 開始日
	金	土	1日目	2日目	3日目	1日目	2日目	3日目	
	13:00 } 18:00	8:30 } 18:00	8:30 } 17:30	8:30 } 17:30	8:30 } 18:20	8:30 } 17:30	8:30 } 17:30	8:30 } 18:20	
H29年4月		8日	9日	15日	16日	12日	13日	14日	3月 8日(水)
H29年5月		13日	14日	20日	21日	17日	18日	19日	4月13日(木)
H29年6月		3日	4日	10日	11日	7日	8日	9日	5月 8日(月)
H29年7月		8日	9日	15日	16日	12日	13日	14日	6月 8日(木)
H29年9月		9日	10日	16日	17日	13日	14日	15日	8月 9日(水)
H29年10月	13日 (免許なし)	14日	15日	21日	22日	/			9月12日(火)
H29年11月		11日	12日	18日	19日	15日	16日	17日	10月11日(水)
H29年12月		2日	3日	9日	10日	/			11月 6日(月)
H30年1月		13日	14日	20日	21日	/			12月13日(水)
H30年2月		10日	11日	17日	18日	14日	15日	16日	1月10日(水)

お問い合わせ 陸災防石川県支部 TEL 076-239-2393



石ト協

## 12日 運行管理者試験事前講習会

3月5日の運行管理者試験の前に、事前講習会を開催。受講者らは、講師が解説する問題のポイントや傾向について、熱心に聞き入るなど試験対策に取り組みました。(トラック会館)



金沢第二支部

## 14日 新年全体会議

金沢第二支部(操川一郎支部長)は、新年全体会議を開催し、「準中型免許制度の再確認と管理徹底」と「事故防止対策」について、天田敏勝事務局長と奥村和秀適正化課長がそれぞれ説明しました。(金沢ゆめのゆ)



輸送秩序確立委員会

## 17日 第217回輸送秩序確立委員会

輸送秩序確立委員会(田内満喜夫委員長)は、本年度の事業実施状況等について協議したほか、石川運輸支局の猿谷克幸首席専門官より「最近の関係法令と監査事案」について説示を受けました。(トラック会館)



石川支部

## 17日 新年全体会議

石川支部(久安常信支部長)は、運営委員会を開催し、今後の事業計画などについて協議。その後、NEXCO中日本の山田稔氏を講師に招き、高速道路交通安全運転セミナーを開催し、実際の事故事例などをもとに安全運転のポイントについて学びました。(粟津温泉のとや)

## News Calendar

# 2月の おもなNEWS

## FEBRUARY 2017



能登支部

## 3日 新年全体会議

能登支部(山下洋介支部長)は、新年全体会議を開催し、七尾警察署の山崎孝志交通課長を講師に事故防止研修会を行いました。山崎氏は、降雪期や高齢者による事故の傾向を解説しながら、事故防止のポイントなどについて説明しました。(ホテル海望)



広報委員会

## 8日 第94回広報委員会

広報委員会(山田秀一委員長)は、平成29年度の広報事業計画について協議し、雇用対策に重点を置いた広報活動を継続して展開していくこととしました。(トラック会館)



路線部会

## 9日 第9回路線部会

路線部会(中野廣志部会長)は、準中型免許制度の新設に伴う対応について協議し、制度の再確認と管理の徹底を図るとともに、認識不足による無免許運転防止を目的に開催される車両識別シールの貼付式(石川県警察本部)に協力することとしました。(石川県トラック会館)



労働委員会

23日 第13回労働委員会

労働委員会(田内満喜夫委員長)は、平成29年度の事業計画について協議したほか、(株)東レ経営研究所の宮原淳二氏が「女性ドライバーが働ける社内体制の整備について」をテーマに講演をしました。(石川県トラック会館)



加南支部

24日 労務セミナー

加南支部(谷本義治支部長)は、全体会議(労務セミナー)を開催し、梅田セントラル法律事務所の舟木一弘弁護士が「トラック運送事業における労務対策」について講演しました。(ルートイングランディア小松エアポート)



青年部会

24日 全ト協青年部会全国大会

青年部会(坂池克彦部会長)は、東京都で開催された全日本トラック協会青年部会全国大会に参加し、全国の青年経営者と交流を図りました。(京王プラザホテル)



金沢第一支部

25日 事故防止講習会

金沢第一支部(山田秀一支部長)は、事故防止講習会を開催し、メンタルコーチの飯山暁朗氏が「最強プラス思考のつくり方」をテーマに講演をしました。(金沢市異業種研修会館)



青年部会

17日 青年経営者研修会

青年部会(坂池克彦部会長)は、「ドライバーの誇りと安心の確保に向けた取り組み」をテーマに研修会を開催。講師の高嶋民仁氏((一社)NDA理事長)が、主催している「トラックドライバー甲子園」などの事例をもとに、労働環境改善に向けた取り組みについて説明をしました。(しいのき迎賓館)



建設輸送部会

17日 事故防止講習会

建設輸送部会(稲岡利男部会長)は、事故防止講習会を開催し、講師の鈴木秋一氏(中部交通共済)が「事故防止に向けた経営者の責務」について講演をしました。(テルメ金沢)



適正化実施機関

20日 石川運輸支局と月例会議

適正化実施機関は、石川運輸支局と月例会議を開催し、巡回指導結果や行政処分状況などについて情報交換をしました。(石川県トラック会館)



交通・環境対策委員会

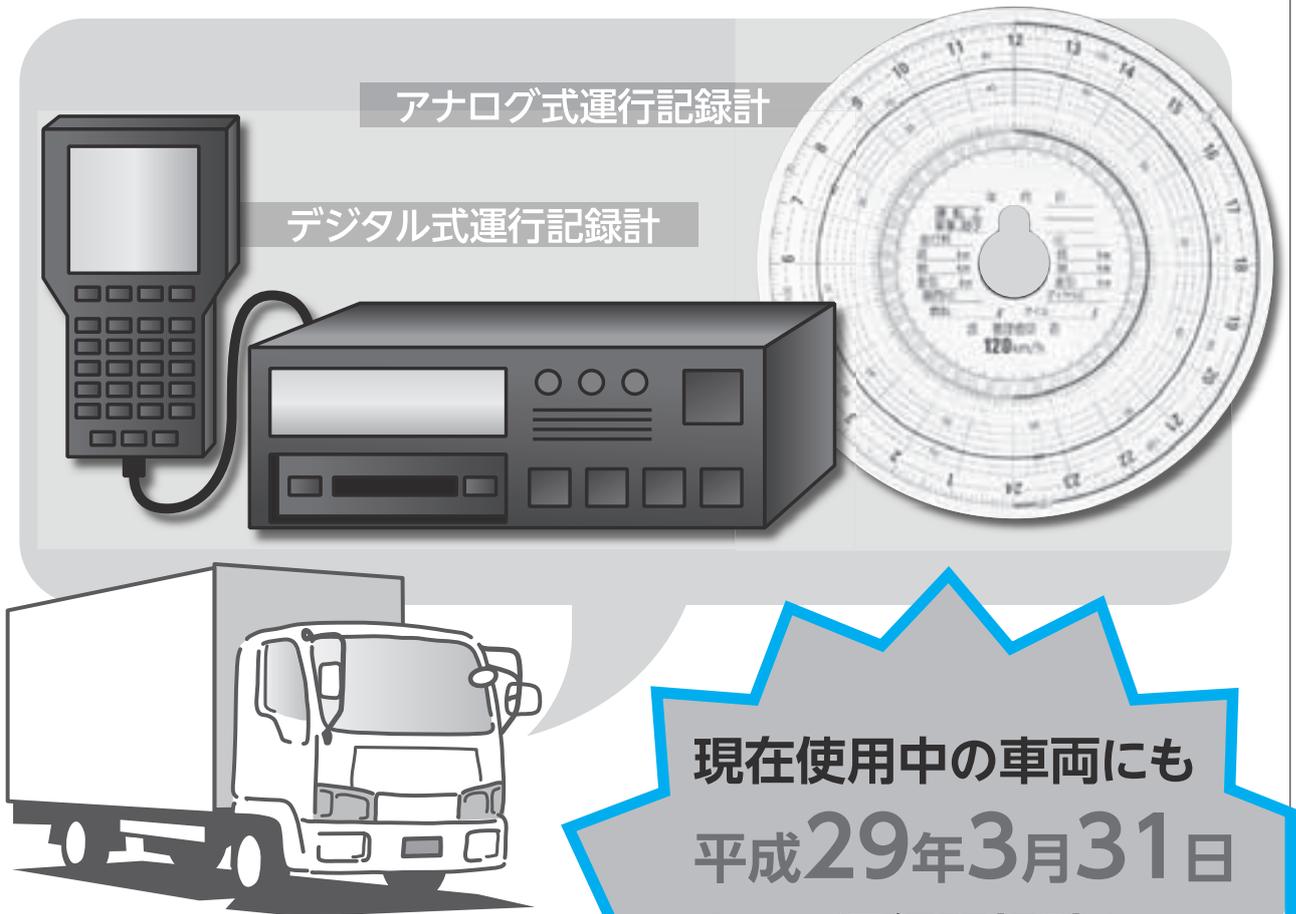
21日 第137回交通・環境対策委員会

交通・環境対策委員会(久安常信委員長)は、エコドライブ推進事業所の認定について協議したほか、次年度の事業計画等について審議をしました。(石川県トラック会館)

車両総重量 最大積載量  
7トン以上または4トン以上の  
事業用トラックの全てに  
運行記録計(タコグラフ)の  
装着が義務付けされます。

アナログ式運行記録計

デジタル式運行記録計



現在使用中の車両にも  
平成29年3月31日  
までに運行記録計を  
装着する必要があります。

平成29年4月1日から適用

運行記録計による記録違反は 30 日間の車両使用停止処分！



公益社団法人

全日本トラック協会 全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

## 3月12日より準中型免許スタート ～制度の再確認と管理の徹底を～

石川県トラック協会では、平成29年3月12日から新設される準中型免許制度に伴い、会員事業所において、適正な安全運転管理が行えるよう「啓発用チラシ」及び「車両識別用シール」を作成しましたのでご活用ください。



チラシは、当協会ホームページからダウンロードできます。

ホーム>最新情報>2017/02/02 準中型免許創設に伴う啓発用チラシ

<http://www.ishitokyo.or.jp/news.php?t=201702021734>

### 準中型自動車・準中型免許制度の 再確認と管理の徹底を!

平成29年3月12日からトラックの免許が大きく変わり、  
準中型自動車の運転免許が新設!

新設



#### 免許制度

	普通自動車	準中型自動車	中型自動車	大型自動車
受験資格	18歳以上	18歳以上	20歳以上 経験2年以上	21歳以上 経験3年以上
車両総重量	3.5トン未満	3.5トン以上 7.5トン未満	7.5トン以上 11トン未満	11トン以上
最大積載量	2トン未満	2トン以上 4.5トン未満	4.5トン以上 6.5トン未満	6.5トン以上
乗車定員	10人以下	10人以下	11人以上 29人以下	30人以上

これに該当すれば **準中型自動車** となりますが、  
事業者の改正内容の徹底が図られていないなどして、  
無免許運転で検挙される事案が発生しないようにしましょう。

※平成19年6月2日から平成29年3月11日までの間に普通免許を取得した方は、準中型(5トン限定)免許となります。

**指導徹底事項** 事業所における適正な安全運転管理が行われるよう、次の項目を確認しましょう。

事業所(責任者)が確認すべき事項	運転者本人が確認すべき事項
①法改正内容の再確認	①法改正内容の再確認
②運転従事者の免許種別と運転可能な車種	②免許の種別と運転可能な車種
③事業に使用する車両の車検証による車両総重量・最大積載量・乗車定員の確認	③運転しようとする車の車検証による車両総重量・乗車定員の確認

石川県警察本部 石川県トラック協会 石川県貨物自動車運送適正化事業実施機関

運行管理者用

### 免許の種別と 運転可能な車種

18歳から取得可能な準中型自動車免許を新設 平成29年3月12日施行



ドライバーの運転可能車種を確認しよう!

取得時期	免許区分	車両総重量	最大積載量
平成19年 6月1日まで	普通 (現 中型8トン限定)	8トン未満	5トン未満
	大型	8トン以上	5トン以上
平成19年 6月2日 ～ 平成29年 3月11日まで	普通 (平成19年6月2日から平成29年3月11日までの間に普通免許を取得した方は、準中型(5トン限定)免許となります。)	5トン未満	3トン未満
	中型	5トン以上11トン未満	3トン以上6.5トン未満
平成29年 3月12日以降	大型	11トン以上	6.5トン以上
	普通	3.5トン未満	2トン未満
	準中型	3.5トン以上7.5トン未満	2トン以上4.5トン未満
平成29年 3月12日以降	中型	7.5トン以上11トン未満	4.5トン以上6.5トン未満
	大型	11トン以上	6.5トン以上

※取得免許より小さい区分の自動車であれば、その免許で運転可能です。

石川県トラック協会 石川県貨物自動車運送適正化事業実施機関



(サイズ 縦7cm×横9cm)

### 「車両識別用シール」

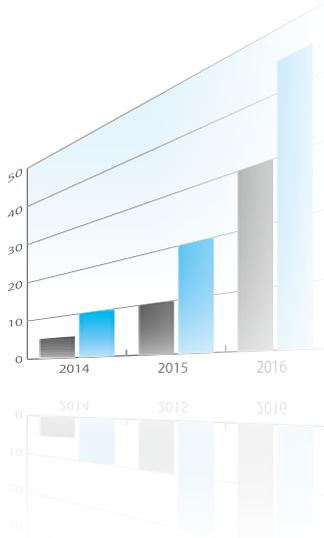
会員の皆様には無償配布しております。  
当協会ホームページよりお申込みください。

全日本トラック協会 **速報**

トラック運送業界の景況感  
 〈平成28年10月～12月〉

平成28年10月～12月期の業況判断指数（日銀短観12月）は、非製造業で運輸・郵便業等が改善したものの、個人消費の回復が脆弱で小売業等が悪化したため横ばいとなった。一方で製造業は11月の米国大統領選におけるトランプ候補勝利後、米国内の経済成長への期待感による円安効果等が寄与し、1年半ぶりに改善した。

このような状況において、トラック運送業界の10月～12月期は、輸送数量や実働率、実車率が大幅に改善した。さらに燃料価格の下落が寄与したことにより、営業利益及び経常利益も大幅な改善となった。そのため、景況感の判断指標は▲12・8となり、前回（▲30・1）から17・3ポイント改善した。なお、来期の見通しとなる景況感の判断指標は、OPECの減産合意による原油高の懸念やドライバー不足等を反映し、今回より11・6ポイント悪化して▲24・4の見通しとなっている。



今回（平成28年10月～12月期）の状況

① 概況

平成28年10月～12月期におけるトラック運送業界の景況感は、「好転」とした事業者は17・0%（前回11・2%）、「悪化」とした事業者は28・4%（前回37・9%）で、判断指標は▲12・8となり、前回（▲30・1）から17・3ポイントの改善となった。

② 一般貨物

一般貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が28・4%、「増加」とする事業者が23・0%で、判断指標は▲7・3となり、前回（▲16・8）から9・5ポイント改善した。営業収入は「減少」とする事業者が30・2%、「増加」とする事業者が25・2%で、判断指標は▲7・0%となり、前回（▲16・3）から9・3ポイント改善した。営業利益は「減少」とする事業者が29・1%、「増加」とする事業者が21・9%で、判断指標は▲9・5となり、前回（▲11・9）から2・4ポイント改善した。

③ 特別積合せ貨物

宅配貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が21・6%、「増加」とする事業者が37・8%で、判断指標は16・2となり、前回（▲23・3）より39・5ポイント改善した。宅配以外の特積貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が34・0%、「増加」とする事業者が24・5%で、判断指標は▲9・4となり、前回（▲26・0）から16・6ポイント改善した。

④ 運賃・料金水準

運賃・料金水準は一般貨物▲2・7（前回4・1）と1・4ポイント改善、宅配貨物は▲8・1（前回6・7）と14・8ポイント悪化、宅配以外の特積貨物は7・5（前回8・0）から0・5ポイント悪化となっている。

今後（平成29年1月～3月期）の見通し

① 概況

平成29年1月～3月期の見通しについて、業界の景況感の判断指標は▲24・4で、今回から11・6ポイント下げの見込み。

② 一般貨物

一般貨物について、輸送数量はほぼ横ばい、営業収入はやや悪化、営業利益は悪化の見込みである。

③ 特別積合せ貨物

宅配貨物について、輸送数量、営業利益は悪化、営業収入はやや悪化の見込みである。宅配以外の特積貨物について、輸送数量はほぼ横ばい、営業収入はやや改善、営業利益は悪化の見込みである。

④ 運賃・料金水準

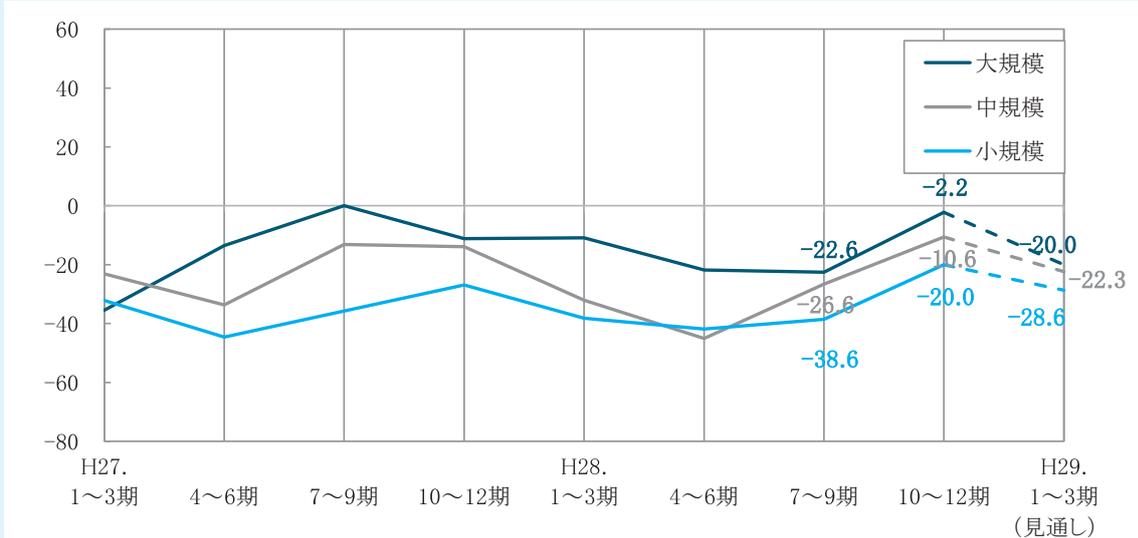
一般貨物はほぼ横ばいの見込み、宅配貨物は僅かに低下、宅配以外の特積貨物はやや低下の見込みである。

## 事業者特性別の特徴

### ① 規模 (注1)

- ・事業規模別の景況感は前回と比べ、大規模事業者、中規模事業者、小規模事業者ともに改善している。
- ・今後は大規模事業者、中規模事業者は悪化、小規模事業者においてはやや悪化の見込みである。

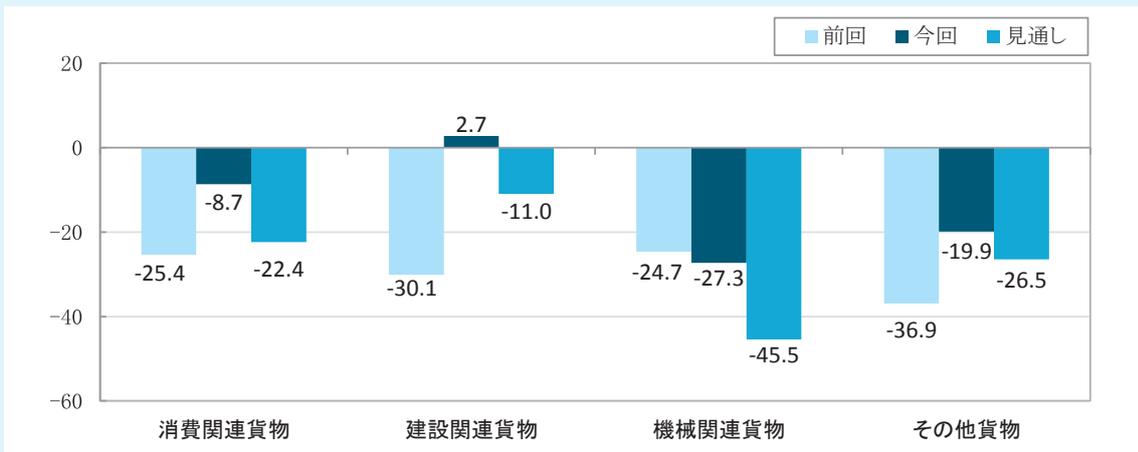
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移 (H27.1～3期より)



### ② 品目 (注2)

- ・「消費関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感水準を上げており、今後は下がる見込みである。
- ・「建設関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感水準を上げており、今後は下がる見込みである。
- ・「機械関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感水準を僅かに下げているが、今後は下がる見込みである。
- ・「その他貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感水準を上げており、今後はやや下がる見込みである。

品目別 業界の景況感に関する指標 (一般貨物)



(注1) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注2) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

全日本トラック協会

大型貨物自動車の  
速度抑制装置に係る  
不適切な変更の防止

大型貨物自動車の速度抑制装置（スピードリミッター）の不正改造に絡み、Lジョイントをインターネットで販売した被疑者（運送事業者に勤務する運転者）が、落札者の道路運送車両法（不正改造）違反と道路交通法（速度超過、速度抑制装置整備不良運転）違反を幫助したとして、逮捕される事案が発生しました。

Lジョイントの装着又はパルス整合器の調整は、速度計の指示を適切に補正するためタイヤサイズ又は動力伝達装置の減速比の変更がなされた場合に限り、スピードリミッターの機能を損なわないよう、自動車製作者が定めた作業要領等に基づき、細心の注意を払って行うべきものであります。つきましては、不適切なLジョイントの装着やパルス整合器の不適切な調整により、速度抑制装置の機能を損なう変更を行うことのないようお願いいたします。

不正改造車の行政処分

貨物自動車運送事業法

- ・ 20日×違反車両数（初回）
- ・ 40日×違反車両数（再違反）

このほか、道路運送車両法及び道路交通法による罰則が科せられます。

全日本トラック協会

「過労死等ゼロ」  
実現に向けた緊急要請

平成26年11月に「過労死等防止対策推進法」が施行され、2年が経過しましたが、いまだに過労自殺など悲劇が繰り返されており、過労死等ゼロの社会の実現には至っておりません。

先般、厚生労働大臣より、36協定の締結や時間外・休日労働の削減に向けた取り組み、「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」に基づく労働時間の適切な管理などを求める、「過労死等ゼロ」実現に向けた緊急要請書」が発出されました。

つきましては、本趣旨をご理解のうえ、長時間労働の削減等において一層の努力をしていただくようお願いいたします。

ガイドラインについては、厚生労働省のホームページをご覧ください。

- ホーム
- ▼政策について
- ▼分野別の政策一覧
- ▼雇用・労働
- ▼労働基準
- ▼労働時間・休日

石川運輸支局

事業用自動車の  
車検切れ運行の防止

先般、北陸信越運輸局管内の自動車運送事業者が、自動車検査証の有効期間満了日を経過していることに気づかないまま、いわゆる「車検切れ」状態で運行していたことが判明し、行政処分が行われました。

つきましては、適切な整備管理の徹底を図り、同種事案の再発を防止するため以下の事項についての遵守徹底を図るようお願いいたします。

整備管理の徹底

- ・ 定期点検の実施計画は、整備事業者任せにするのではなく、整備管理者による管理体制を構築し、計画表を作成して車両ごとの実施状況を把握すること。
- ・ 点検整備の実施計画は、自動車検査証の有効期間満了日に留意するとともに、事故や車両故障の未然防止に効果的な時期を考慮して作成すること。
- ・ 定期点検の実施状況は、組織的にチェックすること。

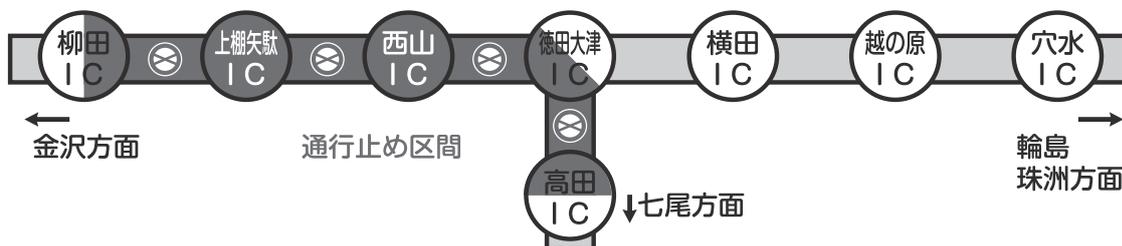
自動車検査証の有効期間の確認

- ・ 始業点呼や日常点呼時に自動車検査証の有効期間満了日の確認を行うこと。
- ・ 車室内に自動車検査証の有効期間満了日を表示すること。
- ・ 点呼場等の執務室内に自動車検査証の有効期間満了日一覧や定期点検整備計画表等を掲示し、管理者及び運転者による確認体制を構築すること。

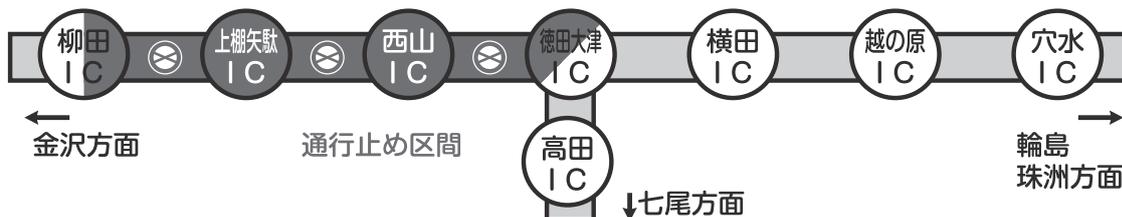
# のと里山海道 安全対策工事のため 夜間通行止め

のと里山海道  月曜日から金曜日の夜22時～翌朝5時まで

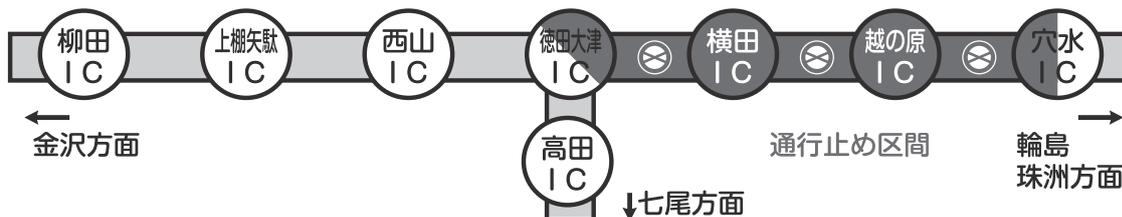
3/16(木)夜～3/17(金)朝



3/20(月)夜～4/1(土)朝



3/17(金)夜～3/18(土)朝  
4/3(月)夜～4/15(土)朝



※予備日:4/17(月)夜～4/22(土)朝

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

通行止め期間中の詳しい迂回路は裏面をご覧ください。

なお、工事の進み具合により規制期間が変更となる場合がありますので  
道路情報板などによる最新の情報をご確認ください。

石川県中能登土木総合事務所  
のと里山海道維持管理課 TEL: 0767-22-6090

工事期間中の交通情報

のと里山海道





事業主は、労働者が労働災害にあつて休業・死亡した場合、所轄の労働基準監督署に「労働者死傷病報告」を提出しなければなりません。

**労働災害に健康保険は使えない、使わない。  
労働災害の受診は労災保険で!!**

労災保険の請求手続きについては、まず労働基準監督署へご相談ください。

**厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署**

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。⇒<http://www.mhlw.go.jp/>

## EVENT CALENDAR 3月の行事予定

1日(水)	全ト協環境対策委員会（愛知県）
2日(木)	全ト協適正化事業部課長会議（東京都） 金沢市災害時協力締結団体・事業者連絡会議（金沢市役所） 石川県輸送秩序確立協議会解散総会（ANAホリデイ・イン金沢スカイ）
3日(金)	全ト協労働委員会、経営改善・情報化委員会（東京都） 金沢港振興協会理事会（金沢ニューグランドホテル）
5日(日)	平成28年度第2回運行管理者試験（石川県トラック会館）
8日(水)	準中型免許車両識別シール貼付式（石川県警察本部）
9日(木)	全ト協理事会等（東京都）
10日(金)	金沢第二支部第9回運営委員会（金沢市内）
14日(火)	第28回石川県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会（ANAホリデイ・イン金沢スカイ）
15日(水)	第36回正副会長会・第36回総務委員会合同会議（石川県トラック会館） 第313回理事会・第291回交付金運営委員会合同会議（〃）
16日(木)	石川支部第12回運営委員会（グランドホテル白山） 加南支部第12回運営委員会（サンルート小松） 全ト協輸送事業部関連会議（東京都）
17日(金)	全ト協助成金担当者会議（東京都）
22日(水)	金沢第三支部第9回運営委員会（金沢市内）
23日(木)	災害に強い物流システム構築に関する石川県連絡会（石川運輸支局）
24日(金)	石川県交通実験実施協議会（石川県庁）
25日(土)	奥能登支部第8回運営委員会（輪島市内）
27日(月)	石川県貨物運送協同組合連合会理事会（石川県トラック会館）
29日(水)	能登支部第8回運営委員会（能登食祭市場）

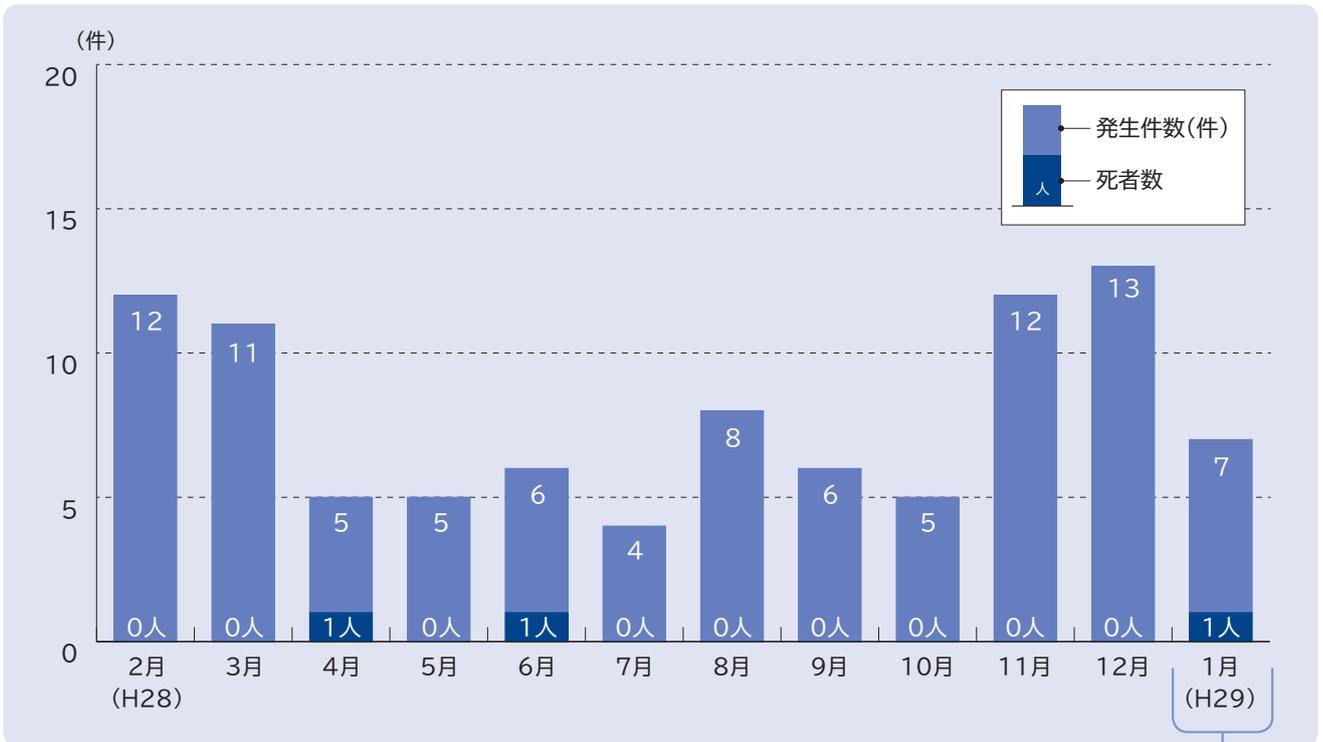
### 会員名簿の変更

頁	行	事業所名	変更項目	変更内容
22	17	(株)大晃重設	所在地 TEL FAX	924-0855 白山市水島町580-3 076-277-3320 076-277-3321
25	1	(有)あづま運輸	所在地	921-8842 野々市市徳用2-355
25	16	二本松物流(株)	所在地	921-8842 野々市市徳用3-18
32	21	若松梱包運輸倉庫(株)	FAX	076-274-7294
42	7	(有)シンコー運輸	名称	(株)シンコー運輸



# 交通事故情報

## 石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況(過去1年)



## 内訳 平成29年事故類型別発生状況(1月)

		人対車両	車両相互							車両単独	計	
			正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他			
平成28年	件数	1	0	5	1	0	0	0	0	0	7	
	死者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
増減 (昨年比)	件数	+1	±0	+4	±0	±0	±0	±0	-2	-1	±0	+1
	死者	+1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	+1

※石川県警

### (参考)

#### 石川県内全車種(乗用車含む) 平成29年交通事故発生状況(1月)

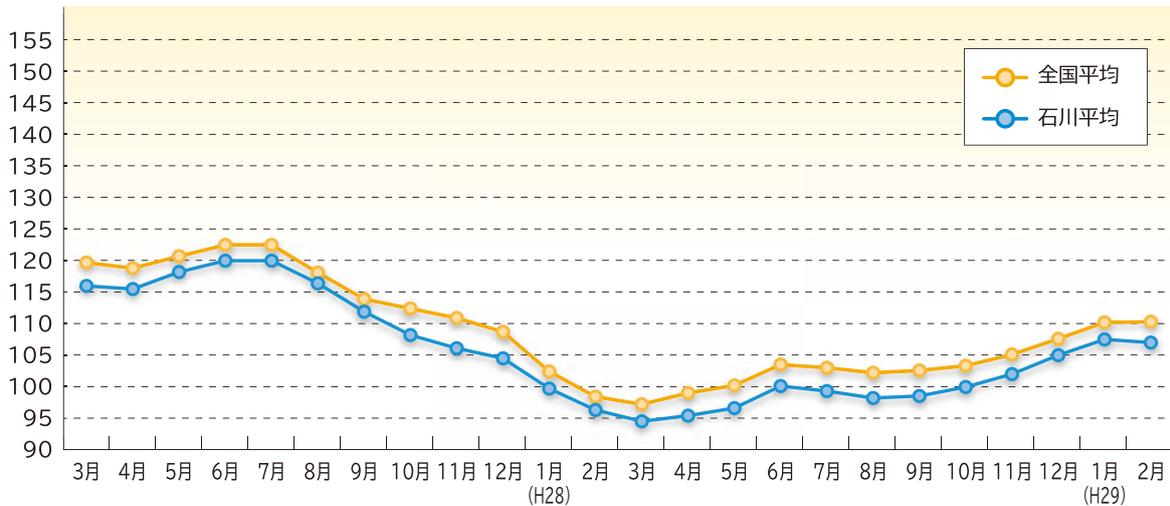
発生件数	死者数(人)
237 (-71)	4 (+1)



# 軽油価格情報

軽油小売価格推移表 経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”

円/リットル  
(税込み)

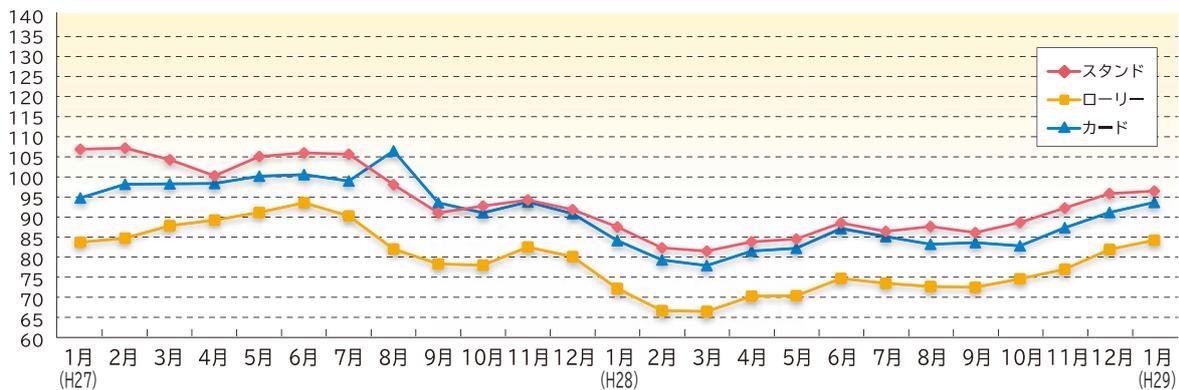


(平均価格)	H28 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H29 1月	2月
全国	98.3	97.1	98.9	100.1	103.4	102.9	102.1	102.4	103.2	105.0	107.5	110.1	110.2
石川	96.2	94.4	95.3	96.5	100.0	99.2	98.1	98.4	99.8	101.9	104.9	107.4	106.9

## 石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内 30 事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	H28 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H29 1月
スタンド	87.1	81.9	81.1	83.4	84.1	88.1	86.0	87.2	85.7	88.2	91.8	95.4	96.0
ローリー	71.8	66.3	66.1	69.9	70.0	74.3	73.1	72.3	72.1	74.2	76.6	81.5	83.8
カード	83.7	78.9	77.5	81.1	81.8	86.7	84.7	82.8	83.2	82.4	86.9	90.7	93.2
値上げ 要請額	0	0.3 (2社)	0.6 (8社)	2.2 (8社)	1.7 (12社)	4.2 (12社)	2.7 (6社)	1.6 (3社)	0.3 (5社)	2.1 (11社)	1.9 (11社)	3.7 (15社)	2.5 (13社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。( )内は、要請のあった事業者数。

事故に  
学び  
安全運転に  
生かす

## 事例研究 53

# 停車車両に追突

提供：中部交通共済協同組合

### 事故の概要

- 発生日時 4月28日 午前4時40分頃 天候 晴れ
- 発生状況 車が朝一番の積み込み先に向かっていく途中、信号交差点を青信号で通過しようとした際、交差点手前の路肩に停車していた車に追突し、乗っていた相手側が重傷を負ったもの。
- 事故当事者 男性63歳 相手側 男性27歳
- 事故原因 車運転者は、その朝最初の積み込み先に向かっていました。日の出前あたりはまだ薄暗く交通量も少ない中を順調に走行していると、遠くの方に青の信号機が見えてきました。信号が変わらないうちに交差点を通過してしまいたいという思いから、信号に注意を集中したまま交差点に近づいたとき、一台の停車車両が路肩に寄って止まっているのに気づき、慌ててブレーキを掛けましたが、間に合わず追突してしまいました。  
注意が一点に集中してしまうと、他の部分は不注意となります。



提供：中部交通共済協同組合

## 被害／損害 27歳男子後遺障害5級

総損害額 5,600万円

### ■被害概要

- ・被害者の職業 会社員
- ・被害状況 第2・第7頸椎骨折、頸髄損傷など、入院6ヶ月・通院4ヶ月

### ■損害額内容

・治療費	400万円
・休業損害	200万円
・逸失利益	3,200万円
・慰謝料	1,800万円
計	5,600万円

### ■運転者について

免許取消1年の行政処分を受けました。

## 被害者について

被害者はこの事故で、頸椎骨折と頸髄損傷の怪我を負いました。それが後遺障害の原因になっており、具体的な症状としては、右腕から右手が用をなさなくなり、さらに筋肉が委縮したために右手が変形してしまいました。また、右腕だけでなく、左腕も感覚が鈍くなり、筋力も落ちたため腕を動かすことが困難になりました。

被害者は工場に勤めていましたが、後遺障害によって作業をすることが出来なくなり、勤務先を退職しました。しかし、次の職を探そうにも障害があるために被害者が実際に出来る仕事も見つからなく、再就職もままなりません。

被害者には妻と子供が一人いて、働くことが出来ない今、家族三人は被害者の実家に身を寄せています。現時点では被害者の父が働いていますが、将来的に見るとさまざまな面で大きな不安を残しているのが現実です。

## この事故から学ぶ事

当組合において受け付けた対人事故の中で、最も多い事故形態が追突（走行中・停止中とも）です。この傾向は以前からずっと続いており、追突事故を減らすことが長年の課題でもあります。今回の事故は、青信号の間に交差点を通過してしまいたいという焦り、信号を見ることに注意を向けていたため、停車車両に気付くのが遅れたことなどの原因が挙げられます。ほかにも交通量も少ないために、集中力が途切れていた可能性も考えられます。

一般的に追突事故は、わき見や漫然運転が原因と言われています。道路交通状況が単調だったり、交通量が少なかったりすると、危険がなく安全であると思込み、その結果わき見をしてしまったり、緊張感に欠け漫然とした状態で運転してしまうのではないのでしょうか。

誰もヒヤリハットの経験はあると思います。運転する際には、そのときの経験を心に留め、危険予測の意識を持ち「かもしれない運転」を心がけることが必要です。

注意が一点に集中してしまうと、他の部分は不注意となります。見づらい部分の危険にも対応できるよう、幅広く注意を分散させたいものです。

提供：中部交通共済協同組合

今月の  
**BEST SHOT!**  
ベストショット



全日本トラック協会青年部会全国大会において、「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」の受賞式が行われ、当県青年部会が企画・運営している「加賀飛脚再現事業」が銅賞を受賞。写真は、表彰状を受け取る坂池克彦部会長(右)。(2月24日/京王プラザホテル東京)

kanazawa



いしかわのローカル情報が満載!もっと地元が好きになる!

## 見てみまっし いいじ金沢 VOL.2



### 【町の風景】

雪の水分から土塀を守る「薦(こも)掛け」。長町武家屋敷跡だけかと思っていたら、意外にもいろいろな所で見かけます。雪吊りと並ぶ金沢の冬の風物詩ですね。手仕事ゆえの美しさが光ります。



### 独自の視点で「いいじ」な情報を発信する いいじ金沢

「いいじ金沢」とは、衣食住をはじめ、イベント、風習、街ネタからお得な情報まで「いいじ」な情報を毎日発信しているFacebookコミュニティです。「いいじ」を共有して、いしかわの暮らしにもっとワクワクを!

URL <https://www.facebook.com/iijikanazawa>



いいじ FB